

各 位

会 社 名 楽天株式会社
 代表者名 代表取締役会長兼社長 三木谷 浩史
 (コード：4755 東証第一部)

楽天、「MSCI ESG リーダーズ指数」、「FTSE4Good Index Series」を はじめとする主要な ESG 投資指数の構成銘柄に継続選定

楽天株式会社（本社：東京都世田谷区、代表取締役会長兼社長：三木谷 浩史、以下「楽天」）は、ESG（Environment “環境”、Social “社会”、Governance “ガバナンス”）投資の代表的な指標である、「MSCI ESG リーダーズ指数」、「MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数」、「MSCI 日本株女性活躍指数（WIN）」、「MSCI 日本株女性活躍指数（WIN）セレクト」及び「FTSE4Good Index Series」、「FTSE Blossom Japan Index」、「S&P/JPX カーボン・エフィシエント指数」に選定されました。

これにより、楽天は、世界最大規模の年金基金である年金積立金管理運用独立行政法人（GPIF）が ESG 投資にあたり採用している4つの指数である「FTSE Blossom Japan Index」、「MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数」、「MSCI 日本株女性活躍指数（WIN）」及び「S&P/JPX カーボン・エフィシエント指数」の全ての構成銘柄に2年連続で選定されたこととなります。

【楽天が選定された ESG 投資指数】

FTSE4Good Index Series

ロンドン証券取引所が100%出資する投資指数算出会社 FTSE Russell による、ESG の観点から優れていると判断された企業で構成される株式指数（継続選定）



FTSE4Good

FTSE Blossom
Japan

FTSE Blossom Japan Index (GPIF 採用)

FTSE Russell による、ESG の観点から優れていると判断された日本企業の株式で構成される株式指数（継続選定）

MSCI ESG Leaders Index

米国の株式指数プロバイダーである MSCI が構築した株式指数で、各業種において ESG に優れた企業を選別して構成される株式指数（継続選定）

2020 CONSTITUENT MSCIジャパン
ESGセレクト・リーダーズ指数

MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数 (GPIF 採用)

MSCI による、MSCI ジャパン IMI トップ 700 指数構成銘柄の中から ESG に優れた企業を選別して構成される株式指数（継続選定）

2020 CONSTITUENT MSCI日本株
女性活躍指数 (WIN)

MSCI 日本株女性活躍指数 (WIN) (GPIF 採用)

MSCI による、優れた財務パフォーマンスを維持しながら性別多様性への取組において業界をリードしている日本企業を対象に構成される株式指数 (継続選定)

MSCI 日本株女性活躍指数 (セレクト)

性別多様性への取組だけでなく、売上成長や積極的な設備投資など、企業の成長を考慮し選定された日本企業で構成される株式指数 (継続選定)

楽天株式会社が MSCI インデックスに含まれること、及び本ページにおける MSCI のロゴ、商標、サービスマークまたはインデックス名の使用は、MSCI またはその関連会社による楽天株式会社への後援、保証、販促には該当しません。MSCI の独占的所有権：MSCI、MSCI インデックス名及びロゴは、MSCI またはその関連会社の商標もしくはサービスマークです。

S&P/JPX カーボン・エフィシエント指数 (GPIF 採用)

日本取引所グループ、東京証券取引所及び S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスが共同開発した、東証株価指数 (TOPIX) をユニバースとし、環境情報の開示状況、炭素効率性 (売上高当たり炭素排出量) の水準に着目して構成銘柄のウェイトを決定する株式指数。楽天は、同指数内小売り業界において十分位数の内炭素効率性が最も高い 1 位の評価を受けています。(継続選定)



近年、企業の売上高や利益などの財務情報だけでなく、気候変動への対応などの環境面、ダイバーシティや人権、社会貢献などの社会面、企業統治の体制や情報開示への姿勢に代表されるガバナンスなどの社会的責任を含む非財務情報が考慮される ESG 投資が世界的に注目されています。楽天が選定されている指数は、GPIF をはじめとする世界中の機関投資家が ESG 投資を行う際に参考にする世界を代表する指標となっています。

楽天は、ESG への取組と透明性の向上が、長期的な企業価値向上と持続可能な社会の実現にとって重要であるとの認識のもと、「イノベーションを通じて、人々と社会をエンパワーメントする」という企業理念に基づき、サステナビリティの取組と積極的な情報開示に取り組んでまいりました。こうした継続的な取組はもとより、楽天が注力している気候変動への対応、及びコンプライアンスの強化の努力が特に評価され、今年度の世界的な ESG 投資指数への組み入れ継続につながりました。

今後も、楽天らしい ESG に関する取組を進めるとともに、適時適切に企業情報を開示することによって透明性を高めてまいります。

当社グループの ESG への取組の詳細については、当社コーポレートウェブサイトのサステナビリティページをご覧ください。[\(https://corp.rakuten.co.jp/sustainability/\)](https://corp.rakuten.co.jp/sustainability/)

以上